

科目区分	専門科目・臨床検査医学系						
授業科目名	感染症・感染制御						
担当者名	責任者	植木 重治	分担者 嵯峨 知生				
単位数	2単位(選択)		配当年次 1, 2年次				
授業形態	講義	実施場所	授業計画の[実施場所]を参照				
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します						
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します						
授業の概要・到達目標							
<p>授業の目的:新興・再興感染症の特徴と背景を理解する。 授業の到達目標:新興・再興感染症を理解し概要を説明できる, さらに現在の課題を述べるができることを目的とする。</p> <p>授業の概要:新興感染症とは、「過去20年間に於いて新たに明らかになった病原体によって引き起こされる感染症で、発生率が増加しつつあるもの、あるいは将来的にヒトの生命を脅かす可能性があるもの」と定義され、COVID-19やエボラ出血熱などがこれにあたる。一方、再興感染症は、「かつて存在した感染症で公衆衛生学上ほとんど問題にならないようになっていたが、近年再び増加してきたもの、あるいは将来的に再び問題となる可能性がある感染症」が対象とされ、耐性菌感染症や狂犬病などが挙げられる。これらの特徴と背景を教示し、感染症の実態や病態を理解し、適切な診断法、治療法や対応策を考え、解決する能力を養う。</p>							
授業計画							
	授業の概要及び到達目標 (授 業 内 容)	担当教員名	講座名 [実施場所]				
1	新興感染症について	植木 重治 嵯峨 知生	総合診療・ 検査診断学 [講座カンファレンスルーム]				
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8	再興感染症について			植木 重治 嵯峨 知生	総合診療・ 検査診断学 [講座カンファレンスルーム]		
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15	新興・再興感染症のまとめ					植木 重治 嵯峨 知生	総合診療・ 検査診断学 [講座カンファレンスルーム]
成績評価の基準と方法							
講義室での講義30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果、提出したレポートの内容を考慮して行う。							
問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)							
植木 重治, shigeh@hos.akita-u.ac.jp							
その他特記事項							
履修に関する情報:社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。							
教科書・参考文献:必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。							
自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。							